

第4章

ほっとする暮らしをつくろう
～生涯を通じた安心と健康のまちづくり～



にゃ～ウエル
(名前の由来：ウェルフェア)

1. 健康づくりの推進

施策1

健全な生活習慣の形成



- 市民の自主的な健康づくりの推進
- 家庭・地域・学校・企業・行政の一体的推進
- 食（育）・運動等の正しい生活習慣の啓発

現状

健康こなん 21 計画により、健康寿命*を延伸するための方策とともに、地域や分野ごとの課題に取り組んでいます。また、健康こなんポイント事業（BIWA-TEKU）を推進し、意識的な運動の啓発に取り組んでいます。

課題

生涯を通じて健康でいきいきと生活するためには、市民一人ひとりが健康的な生活習慣の必要性を理解し、意識的に生活習慣改善に向けた取組を進めていくことが必要です。

施策2

健康に関する正しい情報提供



- 多様な情報媒体による健康維持・増進および各種感染症の流行状況等の最新かつ正しい情報の発信
- 健康まつり等のイベントによる定期的な啓発の推進
- 悩みやストレスに関する相談窓口の整備

現状

健康維持のための正しい情報の提供を行っており、健康づくり湖南推進協議会や健康推進員協議会を中心に健康まつり等のイベントを通して啓発を行っています。

課題

本市では、運動や食生活、休養・こころの健康について改善されていない状況です。また、働き世代の喫煙率も高く、特に女性は悪化傾向にあるため、継続的に正しい情報の提供を行うことが必要です。



健康まつり（保健センター内）

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- 自分の健康は自分で守る意識を高め、健康診断を受診しましょう。
- 運動を心がけ、野菜を多くした栄養のバランスが偏らない食事をしましょう。
- 生活習慣の改善等につながる健康教室に参加しましょう。

健康のために正しい知識と生活のリズムを習得しよう



施策 3

疾病予防・早期発見の推進



- 予防接種等の予防事業の啓発・推進
- 医療機関との連携による健康診査・検診体制の整備
- 市民が受診しやすい環境整備の推進
- 検診後のフォロー等の健康教室の推進

現状

がんのセット検診や託児サービス等を増やして市民が受診しやすい環境を整えとともに、生活習慣改善等の行動につながる工夫を凝らした健康教室を実施しています。

課題

健康診査や予防接種等の保健事業を活用して、市民の健康づくりへの支援を行うことが必要です。



1 2

1.2.2019 湖南省スポーツフェスティバル&健康まつり



目標指標名	基準値	目標値 (令和7年度)
健康寿命*	男 78.39 歳※ 女 80.91 歳※	男 80.13 歳 女 81.61 歳

※基準値は平成30年(2018年)の要支援・要介護認定者等の基礎数値から算出

【 施策に関連する個別計画 】 健康こなん21計画(健康増進計画・食育推進計画)、湖南省自殺対策計画、国民健康保険保健事業推進計画

第1章
みんなで共に進める
しくみをつくろう

第2章
うるおいのある
まちをつくろう

第3章
活気ある
まちをつくろう

第4章
ほっとする
暮らしをつくろう

第5章
いきいきとした
暮らしをつくろう

第6章
明日を拓く
しくみをつくろう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン

施策 1

地域医療体制の充実



- 市外の高度医療機関を含めた地域医療のネットワーク化の推進
- 一次医療から三次医療まで対応できる救急医療体制の構築
- 大規模災害に対応できる広域災害救急医療体制の整備
- 在宅医療との機能連携の強化
- 人権尊重の視点にたった保健・医療の充実

現状

本市には4つの公的な診療所があり、それぞれが地域の公的・高度医療機関や民間医療機関との連携のもとに地域医療を推進しています。また、地方独立行政法人公立甲賀病院が中核的病院としての役割を担っています。

課題

市民が安心して医療サービスを受けられる「かかりつけ医」の定着、地域医療機関の適切な役割分担と機能の相互連携の推進による総合的な医療体制が求められています。



地域医療の診察

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- かかりつけ医、かかりつけ薬局を持ちましょう。
- 定期的に健康診断を受診し、体調に不安を感じたら早めにかかりつけの医療機関に行きましょう。

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
公的診療所の常勤医師数	5人	5人

かかりつけのお医者さんがいる病院と
重い病気を診てもらえる病院が協力して、
安心して医療が受けられるしくみをつくろう



第1章
みんなで共に進める
しくみをつくろう

第2章
うるおいのある
まちをつくろう

第3章
活気ある
まちをつくろう

第4章
ほっとする
暮らしをつくろう

第5章
いきいきとした
暮らしをつくろう

第6章
明日を拓く
しくみをつくろう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン



施策1

相談体制と情報提供の充実



- 子ども家庭総合センター、保健センター、園・学校等での相談体制の充実、関係機関との連携強化
- 子育てに関する情報提供の充実
- 発達過程に応じた家庭教育の情報提供や相談、学習機会の充実

現状

子ども家庭総合センターや保健センターを中心に、安心して子育てできる相談体制を整えています。また、妊娠・出産期から子育て期まで切れ目ない支援内容を「こなんし子育て支援ガイドブック」により情報提供を行っています。

課題

妊娠や出産、子育てに不安を抱える人が多いことから、子育てに関する行政情報等の提供とともに、適切な支援につなげる相談体制の整備等の取組が必要です。

施策2

地域の支えあいによる支援の充実



- 子育てを支援する地域の担い手育成やボランティア等の自主的な活動の支援
- 地域全体での子育て支援機能の強化
- 地域の自主的な子育て支援活動の交流・連携による子育て応援ネットワークの構築

現状

多様化する子育て支援に対するニーズへの対応として、会員相互で援助し合うファミリー・サポート・センター事業や、つどいの広場事業で相談や支援、保護者の情報交換の場の提供を行っています。

課題

子どもたちが健やかに育ち、子育て家庭が安心して暮らすためには、行政だけではなく地域全体で子育てを支える環境整備が求められています。

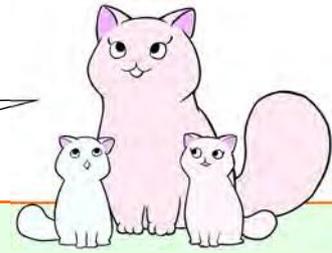


園の風景

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- 子育てをみんなで応援する地域をつくりましょう。
- 子育ての悩みを抱え込まず、子育て支援施設や身近な人に相談しましょう。

安心して子どもを育てられるように
サポートしよう



第1章
みんなで共に進める
しくみをつくろう

第2章
うるおいのある
まちをつくろう

第3章
活気ある
まちをつくろう

第4章
ほっとする
暮らしをつくろう

第5章
いきいきとした
暮らしをつくろう

第6章
明日を拓く
しくみをつくろう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン

施策3

保育サービスの充実



- 質の高い教育・保育サービスの提供
- 園・学校との連携による就学前教育の充実
- 小規模保育事業所の整備
- 関係機関との連携による病児保育の推進
- 豊かな心を育む保育の推進
- 施設・設備・遊具の整備計画と点検による安心・安全な環境整備
- 家庭支援推進保育事業による人権・同和保育の推進

現 状

保育園・幼稚園の認定こども園化、公立園の民営化の推進により、質の高い教育・保育サービスを確保しています。また、石部・平松・岩根・下田の4つの公立園に、子育ての相談支援拠点となる子ども家庭総合センターを併設しています。

課 題

子どもの安全と質の高い保育サービスを継続して提供するため、私立園とのさらなる連携強化と3歳未満児の受け皿の拡充が必要です。

施策4

学童保育の充実



- 運営体制や受入れ体制の充実
- 学校施設等を活用した受け皿の確保・環境整備
- 指導員の指導力・資質向上の推進

現 状

保護者の就業状況等により、放課後に家庭での保育が受けられない児童に対し、各小学校区単位で学童保育を実施しています。また、新・放課後子ども総合プランに基づき、学校等を活用した受入れ場所の整備を行っています。

課 題

学童保育の需要は年々増加しており、児童が安心して過ごせる環境を確保し、健全な育成が図れるよう受入れ施設の整備や指導員の確保が求められています。

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
子育て支援が必要な家庭への訪問件数	—	80件
就学前保育の待機児童数	54人	0人

【 施策に関連する個別計画 】 湖南市子ども・子育て支援事業計画

施策5

安心できる出産と 子どもの成長への支援



- 母子の健康保持・増進、疾病の予防・早期発見への支援の充実
- 健診等助成制度の充実
- 発達段階に応じた生活習慣の指導・情報提供の推進

現状

安心して子どもを産み育てられるよう、母子の健康を保持するための支援とともに乳幼児期から望ましい生活習慣が定着し、子どもが健やかに成長できるよう切れ目のない支援を行っています。

課題

母子の健康が保持されるよう、きめ細やかな支援が必要です。

施策6

児童虐待防止への取組の推進



- 育児の孤立化防止のための相談体制や訪問および交流事業による虐待予防の推進
- 虐待をした保護者への指導とともに、虐待を受けた児童の保護体制の充実
- 周辺住民や関係機関への早期通告の啓発

現状

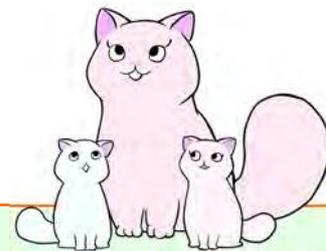
児童虐待については、湖南省要保護児童対策地域協議会で協議し、支援の方向性を確認しています。毎年11月の児童虐待防止月間には広報や街頭啓発を実施しています。

課題

児童への虐待件数が増加していることから、虐待の予防や早期発見のために、主任児童委員や周辺住民等の地域や関係機関との連携を強化し、見守り体制を整えることが必要です。

園の風景





第1章
みんなで共に進める
しくみをつくろう

第2章
うらおいのある
まちをつくろう

第3章
活気ある
まちをつくろう

第4章
ほっとする
暮らしをつくろう

第5章
いきいきとした
暮らしをつくろう

第6章
明日を拓く
しくみをつくろう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン

施策7

経済的負担の軽減と ひとり親家庭への支援



- 保育・教育・医療等の助成制度の充実
- 経済的基盤の確立、個別の事情に配慮した支援施策や相談機能の充実

現状

ひとり親家庭については、精神的・経済的負担を感じている人が多いことから、児童扶養手当やひとり親家庭等の児童の入学等支度金の支給、学童保育所利用料金の一部免除等により経済的な支援を行っています。

課題

母子家庭における経済的困窮率の高さが指摘されていることから、子育て家庭の医療費や教育費等の経済的負担軽減とともに、ひとり親家庭への自立支援が必要です。



4. 障がい者の自立支援の充実

施策 1

障がいに対する理解の促進



- 障がい者の理解を深めるための機会の充実
- 自立のための学習の場づくりやコミュニケーション支援・相談活動の充実
- アール・ブリュット*によるエンパワーメント*および創作活動の支援
- 社会福祉協議会のボランティアセンターを中心としたボランティア活動への支援
- 学校教育および社会教育における交流やボランティア体験等の充実

現 状

障がいのあるなしにかかわらず、おたがいの人権や尊厳を尊重し合い、地域で支えあうことができ、ノーマライゼーション*の理念に基づいた共生社会を推進しています。また、滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例に基づく住民啓発を推進しています。

課 題

障がいや障がいのある人に対する正しい理解を広める研修等を通じた学習および広報・啓発活動や、近隣の住民が障がい者と交流を持つ機会をつくり出す必要があります。

施策 2

権利擁護の推進



- 支援機関との連携による権利擁護支援システムの構築
- 市民への啓発や関係機関との連携による虐待の早期発見の促進
- 養護者や施設従事者に対する虐待防止の啓発

現 状

甲賀市・湖南市基幹相談支援センター等の関係機関との連携により、障がい者虐待の早期発見のための啓発とともに、甲賀・湖南成年後見センターばんじーと連携し、成年後見制度に関する情報の提供や相談、手続の支援を推進しています。

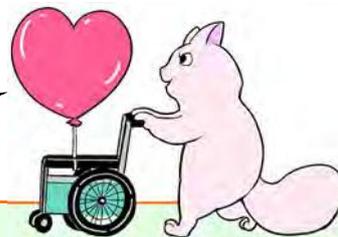
課 題

障がいのある人が虐待を受けたりトラブルに巻き込まれることなく安心して日常生活を営むために、支援機関や地域住民による見守りとともに、各種サービスを利用するための相談や手続支援等が必要です。

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- 障がいに対する理解を深めましょう。
- 身近にできる配慮や工夫を障がいのある人たちと一緒に考えてみましょう。
- 障がいのある人もない人も、共にいきいきと働ける職場環境をつくりましょう。

障がいのある人が安心して暮らせるようにサポートしよう



第1章
みんなで共に進める
しくみをつくろう

第2章
うるおいのある
まちをつくろう

第3章
活気ある
まちをつくろう

第4章
ほっとする
暮らしをつくろう

第5章
いきいきとした
暮らしをつくろう

第6章
明日を拓く
しくみをつくろう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン

施策3

発達支援システムの充実



- 研修機会の充実や加配保育士による障がい児支援の充実
- 家庭・発達支援センター・民生委員児童委員等の連携強化による支援の充実
- 巡回相談員による教職員・保育士の発達特性に関する理解促進、専門性の向上
- 発達障がいに対する正しい理解の広報・研修、湖南省発達支援システムの普及

現状

自立した地域生活の充実に向けて教育・福祉・保健・医療・就労が連携した「湖南省発達支援システム」により継続的な支援を推進しています。

課題

多動性・衝動性のある子どもや自閉傾向のある子どもが増加しており、発達特性についての理解促進、専門性の向上を図る必要があります。また、生活支援の必要なケースが増加しており、関係機関が連携して取り組む必要があります。

施策4

就労への支援



- 福祉的就労の場の確保
- 福祉的就労支援事業所等に対する業務発注や、製品の積極的購入・活用の推進
- 福祉的就労を支える各事業の充実と、より生きがいに結びつく作業の開拓
- 関係機関の連携強化による就労への継続的な支援
- 障がい者就労情報センター等の充実による一般就労の促進
- 「チャンスワークこなん」の利用者の拡充

現状

就労支援を促進するため、市と滋賀労働局が一体的に事業を実施しており、「湖南省障がい者就労情報センター」に就労情報コーディネーターを配置しています。また、ハローワーク甲賀の機関「チャンスワークこなん」では、企業への障がい者雇用に対する理解と雇用を促進しています。

課題

障がい者の適性と能力に応じた雇用・就労を推進するため、福祉的就労支援事業所の利用者だけでなく、一般就労の促進のため、企業への理解を深め雇用先の企業を開拓することや、一般就労後の定着につながる支援が必要です。

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
地域生活支援事業所数（甲賀圏域）	4事業所	10事業所
障がい者就労紹介就職件数	23件	28件

【施策に関連する個別計画】湖南省地域福祉計画、湖南省障がい者の支援に関する基本計画、湖南省障がい者計画、湖南省障がい福祉計画・障がい児福祉計画、教育振興プラン、人権擁護総合計画、人権・同和福祉計画

施策5

生涯学習・文化芸術・ スポーツ活動の場づくり



- 企業等との連携による活動・交流の場づくりの推進
- 障がい者スポーツ団体との連携、スポーツイベントへの支援
- 移動支援事業による余暇活動のための外出の支援
- 外出支援や余暇支援のためのボランティア組織やNPO*の育成・支援

現状

生涯学習やスポーツ、レクリエーション活動等を障がいの有無にかかわらずともに楽しむ機会づくりを推進しています。

課題

障がいや国籍に関係なく様々な市民が、それぞれの目的に応じたスポーツ活動を日常的に親しみ、気軽に参加できるスポーツ環境を充実させる必要があります。

自己能力の向上と達成感を得られるように余暇活動の機会とメニューの充実が求められています。

施策6

安心して移動ができる まちづくり



- 移動支援事業のサービス内容や新規事業所への参入条件の拡充・支援
- 福祉有償運送サービス事業の利用促進
- 地域に根づいた障がい者の移動支援の充実

現状

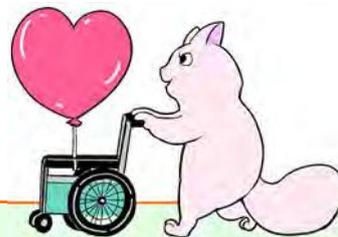
安心して移動ができるよう、利用者や支援者から意見を聞きながら移動支援事業を進めています。

課題

定期的な外出ニーズに応えられる制度がなく、外出支援のための制度の検討やボランティアスタッフ、NPO*等の新たな人材・事業所の発掘が求められています。

サツマイモ空中栽培





施策7

生活支援サービスの充実



- 個別支援計画に基づく適正なサービスの提供
- グループホーム設置等に対する地域の理解促進と住まいの場の確保
- 高齢障がい者、重度心身障がい者の日中活動場所（通園事業）の確保、充実
- 多様な事態に対応できるサービスの提供体制の構築

現 状

地域で多様な暮らし方ができるよう、個性と自己選択を尊重した支援体制と、自立した地域生活の充実に向けて連携した質の高いサービスの提供を推進しています。

課 題

ニーズが多様化・増大化するなか、事業所のサービス提供には限界がありニーズに応えられない状況にあります。重症心身障がい者の日中活動の場所や地域での暮らしの場となるグループホームが不足しています。

施策8

情報提供・相談体制の充実



- 専門機関等との連携強化のもと制度の啓発、情報提供の充実
- 相談支援事業所、障がい者団体、行政等が連携した相談体制の充実

現 状

「障がい福祉のしおり」の配付やホームページで制度の周知や手続の案内をしています。相談業務については、甲賀圏内の相談支援事業所に業務委託し、甲賀市・湖南市基幹相談支援センターを中心に、相談支援を推進しています。

課 題

必要な人に確実にサービスがつながるよう、情報量の不足や見やすさ、わかりやすさの改善が必要です。発達支援センターやひきこもり支援センター、高次脳機能障害支援センター等の専門相談機関との連携強化、市民への周知が必要です。

就労継続B型作業所



 施策1

生きがい支援の充実



- 生きがいづくりの輪を広げる地域福祉の推進
- 高齢者や多世代が参加しやすい事業の促進
- 高齢者の経験・得意分野を生かし活躍できる地域づくりの推進
- 地域リーダーの育成の推進

現 状

高齢期を生きがいや役割を持って過ごすことに関心が高まり、団塊の世代の地域貢献を目的とした活動が注目されています。高齢者が孤立することなく、身近なところで気軽に集い、交流できる自主活動支援や各種教室等を実施しています。

課 題

地域の中で生きがいの場をたがいにつくり出せるような様々な事業が終了した後に自主的に活動されるグループ等に対しての支援や生涯学習、地域リーダー養成が求められています。

 施策2

介護予防の推進



- フレイル予防等の早期対応も含めた健康講座等による啓発活動の推進
- 地域包括支援センターの体制強化
- 高齢者が継続的に取り組むための手軽で身近な介護予防事業の充実
- 生活支援を必要とする高齢者や介護者に対するサービスの整備
- 予防給付等による要支援者の生活機能向上

現 状

身近な地域での交流活動に取り組む地域が増え、単に運動の場だけでなくコミュニケーションや地域参画の場として重要な場所になっています。

課 題

介護予防の取組を検証し、圏域ごとにより効果的な介護予防の推進や自立支援のための体制づくりが必要です。また、住み慣れた地域で、安心して暮らしていけるよう、地域ボランティア等を活用し、高齢者福祉事業を充実させることが必要です。

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- 仕事や趣味等の生きがいを持ち自分らしく暮らしましょう。
- 介護が必要になっても、家族・地域の一員としてできることに取り組みましょう。
- 認知症への関心と理解を深め、近所の高齢者に声をかけるなど、あたたかく見守りましょう。

お年寄りが生きがいを
感じながら、安心して
暮らせるようにサポートしよう



第1章
みんなで共に進める
しくみをつくろう

第2章
うるおいのある
まちをつくろう

第3章
活気ある
まちをつくろう

第4章
ほっとする
暮らしをつくろう

第5章
いきいきとした
暮らしをつくろう

第6章
明日を拓く
しくみをつくろう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン

施策3

介護サービスの充実



- 多様なニーズに合った介護サービスの充実
- 介護支援専門員の資質の向上等ケアマネジメントの強化
- 介護サービス事業所の質の向上、評価システムの充実
- 認知症の相談サービス・啓発活動・交流の場の充実
- 地域全体で認知症への理解を深めていく取組の強化

現 状

住み慣れた地域での生活を継続できるよう湖南省高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づき、多様なニーズに合った介護サービスを推進しています。

課 題

認知症高齢者を地域で支えるために、市民の認知症への正しい理解が求められています。また、介護サービスの充実のため、各中学校区での地域密着型サービス等の事業所開設やケアマネジャーの育成が必要になっています。

施策4

地域ネットワーク体制の整備



- 地域包括ケアシステムの構築の推進
- 市民・地域・行政の協働による見守りや支援ができる地域体制の整備
- 高齢者の権利擁護や虐待防止ネットワークの構築

現 状

いつまでも住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、地域の見守りや支援ができる地域体制の整備、支えあいを推進しています。

課 題

見守りや支援ができる地域のネットワーク体制の整備、地域で気軽に集える場づくりを進める必要があります。

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
地域の通いの場の数	73 か所	83 か所

【 施策に関連する個別計画 】 湖南省高齢者福祉計画・介護保険事業計画

施策 1

人権の尊重と ノーマライゼーション*の 理念の浸透



- 人権の大切さに気づく学習と一人ひとりの尊厳を大切に交流の場づくり
- 権利擁護の推進
- 支援が必要な方の特性に応じた適切な情報提供や学習等の支援の充実
- 地域総合センターでの地域福祉事業の展開

現 状

福祉先進の地として、障がい児・者や高齢者のための各種福祉施設が多く存在しています。本市ではさらなる地域福祉を推進するため、みんなで作ったみらくるプラン（湖南省地域福祉計画）に掲げる地域での支えあい活動を推進しています。

課 題

地域のつながりが希薄化するなかで、子育て中の家庭や障がい者、高齢者が安心して生活できる環境を整えることが課題となっています。また、個性や違いを認めあいながら地域社会に参加できるよう、学習や交流の場づくりが必要です。

施策 2

市民協働による 地域福祉活動の促進



- 地域との協働による自助・共助の意識の育成や関係機関・団体等によるネットワークの構築
- 福祉施設の開放による地域交流の促進
- 相談体制や情報提供の充実
- 適切なサービス利用のための保健・医療・福祉の連携強化
- 災害時における要支援者の支援体制の確立

現 状

少子高齢化や一人暮らし世帯の増加が進むなか、身近な地域での人々のつながりが弱くなってきています。地域の困りごとを自分ごとと捉え、地域で丸ごと支えるしくみづくりを推進しています。

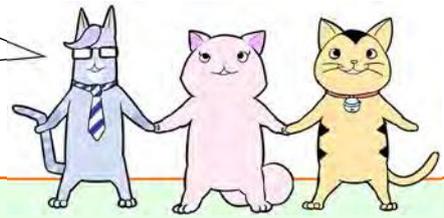
課 題

市民・事業者・行政の相互協力による地域福祉を推進する上で、情報プラットフォーム（情報収集・発信、共有、交換の場）を確立することが必要です。また、地域の居場所や相談できる場づくりにより、孤立する人への支援を推進することが必要です。

みんなが進める身近なSDGsの取組例

- 自分にできる地域の支えあいやボランティア活動に参加しましょう。
- 住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、顔の見える関係をつくりましょう。

お年寄りや障がいのある人、生活に不安を感じている人等、すべての人のことを思いやり、助け合いができるまちにしよう



第1章
みんなで共に進める
しくみをつくろう

第2章
うるおいのある
まちをつくろう

第3章
活気ある
まちをつくろう

第4章
ほっとする
暮らしをつくろう

第5章
いきいきとした
暮らしをつくろう

第6章
明日を拓く
しくみをつくろう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン

施策3

ボランティア活動の促進



STAFF

- 情報提供の充実と人材育成の推進
- コーディネート機能による支援活動の促進

現状

社会福祉協議会を中心に、誰もが参加できるボランティア活動の場づくりやきっかけづくりに取り組んでいます。

課題

ボランティアの育成や仲間の輪づくり、地域活動を含めた多様な活躍の場づくりが必要です。

施策4

多様な福祉サービスの提供と事業者の確保・育成



- ニーズに応じたサービスの提供や事業者の確保・育成
- 福祉活動を行う人材や関係団体の育成・支援

現状

支援の必要な人が、自分の意思で適切なサービスを利用できるよう、多様な福祉サービスのあるまちづくりを進めています。また、介護・障がい事業者の人材確保・定着育成のため、就職フェアや研修会を行っています。

課題

多様化するニーズに応じたサービスを行う事業者の確保が必要です。

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
湖南省ボランティアセンターのボランティア登録者数	730人	800人

【 施策に関連する個別計画 】 湖南省地域福祉計画、湖南省障がい者の支援に関する基本計画、湖南省高齢者福祉計画・介護保険事業計画、多文化共生推進プラン With KONAN Plan、人権擁護総合計画、人権・同和福祉計画、人権教育推進計画

施策5

ユニバーサルデザイン*のまちづくりの推進



- 福祉のまちづくりに関する条例等の周知
- 利用者の多い公共施設、交通機関等のユニバーサルデザイン*化の推進

現状

「だれもが住みたくなる福祉滋賀のまちづくり条例」や「障がいのある人が地域でいきいきと生活できるための自立支援に関する条例」を周知するとともに、ユニバーサルデザイン*の考え方に基づき公共施設等の整備を推進しています。

課題

高齢者や障がい者はもちろん、誰もが様々な公共的な場所を安心・安全かつ快適に利用できることが必要です。

施策6

自立支援・相談体制の強化



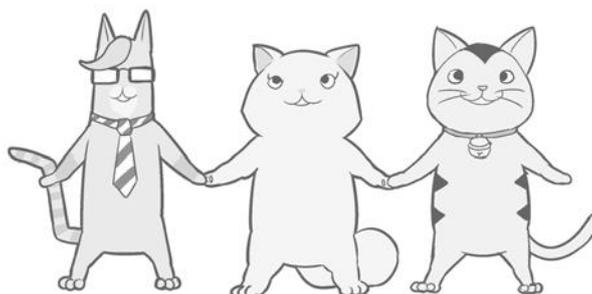
- 相談者の状況に合った適切な助言やサービスの提供
- 関係部署との連携による生活支援
- 基礎能力の形成を図る就労準備支援サービスの提供

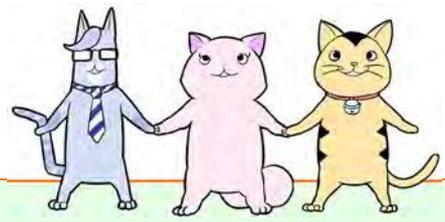
現状

相談者一人ひとりの状況に合った適切な支援を行い、関係部署と連携した生活支援を進めています。

課題

抱えている市民の要因は複雑に絡み合い、自身でどこに相談すれば良いかわからないケースが多いため、伴走的な支援が求められています。また、一般就労に就くため、計画的かつ一貫して支援する就労準備支援事業の立ち上げが必要です。





第1章
みんなで共に進める
しくみをつくろう

第2章
うるおいのある
まちをつくろう

第3章
活気ある
まちをつくろう

第4章
ほっとする
暮らしをつくろう

第5章
いきいきとした
暮らしをつくろう

第6章
明日を拓く
しくみをつくろう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン

施策7

生活困窮者への支援



- 専門職による自立のための伴走的な支援の提供
- 民生委員児童委員や関係機関等との連携システムの構築

現状

庁内関係部署による連携会議を設け、多様で複雑な問題を抱える人の支援に努めています。また、社会福祉協議会とも連携して、困窮者の困りごとの相談に応じ、自立支援を行っています。

課題

支援につながらない埋もれた人たちを関係機関へつなげるしくみづくりが必要です。



ホリデースクールの様子

7. 危機管理体制の整備

施策 1

危機管理体制の整備



- 地域防災計画による総合防災の推進
- 国土強靱化地域計画に基づく「起きてはいけない最悪の事態」に備えた体制の構築
- 業務継続計画、危機管理マニュアルによる職員体制の整備
- 必要に応じた災害時相互応援協定の拡充

現状

市民の生命・財産を守るため、自然災害・異常気象の頻発・大規模化、感染症の流行等、経験したことがない様々な困難な危機の発生に対し、地域防災計画等に基づき住民・地域・行政が一体となった安心・安全なまちづくりを推進しています。

課題

困難な危機に対して、円滑に対応することができる総合的かつ全庁的な危機管理体制を構築することが求められています。また、有事に備えた危機管理体制の深化により、必要に応じた応援協定の締結が必要です。

施策 2

防災体制の充実



- 高度な情報伝達システムの構築
- 甲賀広域消防との連携による消防団・自主防災組織等の地域防災力の強化
- 地域の避難所運営体制の整備
- 避難行動要支援者の避難支援体制の構築
- 防災訓練・学習等の充実による防災意識の高揚

現状

市民の防災意識の高揚のため、甲賀広域消防・消防団・ふるさと防災チーム等と連携し、総合防災訓練や地域での防災学習等を実施し、地域防災力の強化を推進しています。また、タウンメールや防災行政無線を活用し、緊急情報を即時に伝えています。

課題

地域防災力を強化するためには、常時、防災体制や情報伝達手段等の見直し・再構築を行うことが必要です。

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- 近所の中で、災害時等に介助が必要な人を協力して助けられるよう、日頃から備えておきましょう。
- 住んでいる地域の災害の危険性、災害が起こった時の避難方法等について学習しましょう。
- 日頃から地震や水害等の災害への備えを忘れないようにし、7日間は自力で生活できる水や食糧等の備蓄に努めましょう。

危険が起きる前から、
みんなの命を守る準備をしよう



第1章
みんなで共に進める
しくみをつくらう

第2章
うるおいのある
まちをつくらう

第3章
活気ある
まちをつくらう

第4章
ほっとする
暮らしをつくらう

第5章
いきいきとした
暮らしをつくらう

第6章
明日を拓く
しくみをつくらう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン

施策3

防災施設の整備



- 各地域における防災拠点の整備
- 防災用備蓄資機材・食糧等の維持更新
- 防火水槽・消火栓の整備

現状

危機への備えのため、各小中学校・まちづくりセンターに防災倉庫を配置し、資機材・食糧等の備蓄とともに災害用井戸の設置、防火水槽・消火栓の整備を行っています。

課題

災害発生時の対策本部や避難施設となる拠点の防災機能を計画的に整備していますが、災害本部および行政機能の中心である庁舎の防災性を確保する必要があります。

施策4

災害の未然防止



- 治水・砂防事業等の推進による危険箇所への対策強化
- 土砂災害危険区域の地域住民への啓発

現状

災害を未然に防止するために、地域と協働して土砂災害ハザードマップの作成に順次取り組み、危険エリアについて啓発を行っています。

課題

新たな宅地開発等に伴い、土砂災害の危険箇所は年々増加する傾向にあります。また、天井川付近は水害が発生しやすいことから、適切な治水・砂防事業や住民への啓発が必要です。

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
各区の防災計画の策定状況	21 地区	43 地区

【 施策に関連する個別計画 】 湖南省地域防災計画、湖南省国民保護計画、湖南省地域福祉計画、避難行動要支援者避難支援プラン

施策1

防犯体制の強化



- 警察署等の関係機関や市民、事業所、行政の連携による地域安全連絡所の強化
- 防犯啓発活動の推進

現状

家庭や地域で防犯と安全意識を高め、すべての人にとって安心・安全な地域づくりを進めています。「湖南タウンメール」を活用した不審者情報の提供や地域安全サポーターの巡回活動による防犯活動を推進しています。

課題

警察署等の関係機関や市民、事業所、行政の連携による防犯体制の確立を図り、自主防犯パトロール活動等による地域社会の犯罪抑止力を高めていくことが求められています。

施策2

消費者市民社会の形成



- 注意喚起を促すための情報提供の充実
- 悪質商法対策の啓発の充実

現状

ライフスタイルの多様化に伴い、様々な商品やサービスの広告があふれており、高齢者や認知症の市民、障がい者を狙った悪質な行為や違法行為から市民の消費生活の安全を確保しています。

課題

安心して安全な消費生活が送れるよう相談体制や意識啓発の充実が必要です。



市内小学校での交通安全教室

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- 防犯意識を持ち、防犯活動にも参加しましょう。
- 悪質な商法に注意し、周囲の高齢者等に注意を呼びかけましょう。
- 歩行者・自転車利用者もドライバーも、おたがいに交通マナーを守りましょう。

一人ひとりの心がけ・声かけで
安全な暮らしを守ろう



第1章
みんなで共に進める
しくみをつくろう

第2章
うるおいのある
まちをつくろう

第3章
活気ある
まちをつくろう

第4章
ほっとする
暮らしをつくろう

第5章
いきいきとした
暮らしをつくろう

第6章
明日を拓く
しくみをつくろう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン

施策3

交通安全の推進



- 地域との協働による危険箇所の把握・精査、交通安全施設の修繕・復旧の促進
- 地域・団体・事業所等との連携による交通安全教室や街頭啓発等の継続的な啓発の推進
- 児童生徒の安全確保のための通学路の点検および改善

現状

交通安全対策を推進し、交通事故の発生しやすい危険箇所の解消や交通安全施設の整備を推進しています。また、地域・交通安全協会・交通安全管理者協会との連携により地域や事業所への交通安全の啓発を行っています。

課題

関係機関・団体等の協力を得て市民へ意識の啓発を行うとともに、高齢者ドライバーの交通事故防止のため、免許証の返納を奨励していく必要があります。また、交通安全施設の老朽化に伴う修繕・維持管理が必要です。

施策4

総合的獣害対策



- 中山間地域の適切な維持管理の推進
- 地域・関係機関と連携した総合的な獣害対策の推進
- 広域的な獣害対策の推進

現状

自主的な獣害対策を実施し、地域による適正な維持管理を行っています。また、甲賀市、滋賀県、滋賀中央森林組合、JAこうか、NOSA I甲賀等で組織する甲賀地域獣害対策協議会の活動を通じて、広域的な獣害対策を推進しています。

課題

関係機関の連携強化のための機会づくりが必要です。また、被害を減少させるため、防護柵の設置・駆除等の効果的な獣害対策を推進していくことが必要です。

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
運転免許証自主返納者数	139人	200人

【 施策に関連する個別計画 】 交通安全計画